

桜島地域での

「市長とふれあいトーク」発言に対する処理状況 【平成18年1月末現在】

(開催概要)

日時：平成17年11月15日(火) 19:00～20:00

場所：桜島公民館

検討結果等、
処理状況の分類

1. 既に施策等に盛り込み済み、処理済みのもの
2. 施策への反映を検討中、処理中のもの
3. 要望等に沿い難いもの
4. 市の所管に属さないもの
5. その他

平成18年3月

鹿児島市市民参画推進課

桜島地域での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理状況

平成18年1月末現在

日時：平成17年11月15日（火）19:00～20:00
場所：桜島公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等	現在までの処理状況	分類
1	桜島赤水町 男性	引ノ平川に溶岩展望橋というのができている。その付近を遊歩道として整備できないか要望したい。 また、引ノ平川の迂回路の跡地を整備し、ダムを眺めるような施設ができないか。 桜島の活性化のためにぜひお願いしたいと思う。	現在、市全体の観光についての戦略的な動向について観光未来戦略を策定中である。その中に、ご提言があったものを検討していくような手立てができないか、私から伝えたい。	経済局	桜島については、「観光未来戦略」の重点戦略に地球を体感、“活火山「桜島」と共生するまち”鹿児島づくりとして位置づけ、桜島全体を一体として整備、活用を図っていくことにしているのでその中で検討していきたい。	観光鹿児島島のブランドとしての桜島の魅力を高めるため、桜島全体を野外博物館として捉え、一体となった整備、活用を図るための観光振興プランを策定することを検討している。	2
2	古里町 男性	① 合併したが、桜島は人口が減っている。また、桜島から市内に通勤される方は、車が2台必要である。これを解消するために、桜島と鹿児島に橋を架けたら良いと思うが、どのように考えているか。	桜島架橋については、魅力的な一つの大きな夢ではあるが、きわめて壮大な計画だと思っている。 市だけが、構想を立ち上げて実施出来るものではない。やはり、国の事業として、国・県・市が一体となって構想を考えていかなければならないと思っている。 しかし、利便性が図られる反面、景観や事業費の確保など大きな問題もあり、また、フェリーの活用方法も検討していかなければならない。	企画部	市長の発言のとおり	(検討結果、今後の方針等のとおり)	5
		② 国道224号線は、車でも非常に危ない場所が多い。私どもも国土交通省との話し合いを計画しているが、市でも整備を推進してほしい。	国道の整備については、毎年、九州国道協会と担当部局である九州地方整備局に対し、陳情しているところである。その際、まず基幹国道の整備を要望しているところであるので、地元の方々も要望していただければ、大変ありがたいと思っている。	建設局	国道224号の整備については、「桜島火山対策協議会」の事務局とも連携を図りながら、整備促進の要望を行っていききたい。	(検討結果、今後の方針等のとおり)	2
3	桜島白浜町 男性	古河良、高免、黒神に通じるバス路線が、非常に無駄があると思う。小型バスにすとか、人家のあるところを通るようにすれば、経済的にも良いと思うので、検討していただきたい。	交通局に検討するよう伝える。	企画部	東白浜（古河良）～黒神口間については、現在においても、小型バスにて運行を行っているところであるが、古河良～高免間については、道路幅員が狭く、バス運行に必要な法令で定められた道路幅員（4.6m）を確保できていない箇所が数箇所あることから、小型バスでも運行することが難しい状況となっている。	(検討結果、今後の方針等のとおり)	3

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等	現在までの処理状況	分類
4	古里町 男性	<p>古里温泉、林芙美子文学碑、古里運動公園周辺には、何十年前まではキャンプ場があった。自治体が設置したのではなく、土地を自由に利用してテントを張ったり、自炊をしたりして賑わっていた。</p> <p>古里温泉をもう一回活性化させるため、運動公園の上の土地が空いているので、そこにキャンプ場を設置してもらえないか。</p>	<p>観光未来戦略を策定中であるので、その中で検討させてまいりたいと思っている。</p>	<p>経済局、建設局</p>	<p>(経済局) 桜島については、「観光未来戦略」の重点戦略に地球を体感、“活火山「桜島」と共生するまち”鹿児島づくりとして位置づけ、桜島全体を一体として整備、活用を図っていくことにしているのでその中で検討していきたい。</p>	(1と同じ)	2
					<p>(建設局) 古里公園は、平成7年度から平成11年度にかけて約5億4千万円の事業費を投入し、グランドゴルフやソフトボール、サッカーなどが出来る多目的広場などを整備しているため、現在のところ、キャンプ場の増設などさらなる整備は考えていないところである。</p>	(検討結果、今後の方針等のとおり)	3
5	高免町 男性	<p>支所は、東西2つあるが、1箇所にとまとめてもらいたい。災害のとき両支所に助けてもらったが、迅速に的確に行動してもらうためには、支所を一本化した方が良くはないかと思う。</p> <p>今、桜島もおとなしいが、突発的な災害があったときには、支所が2つあったら、住民が困ることがあると思う。</p> <p>1・2年先にはと言わないが、近い将来、そういう構想がないか。</p>	<p>各支所においては、住民が一番近いところで業務をするという基本姿勢で、住民票や各種証明の発行、市税の申告受付などを担当している。</p> <p>合併して、桜島地域には2つの支所があるが、やはり速やかな一体化や住民サービスの迅速化、皆さん方の要望の受付窓口の一本化といった観点から、将来的には一本化をしていかなければならない課題であると思っている。</p> <p>しかし、今までの住民の利便性やできるだけ早く皆さん方の要望に応えるべく事務をするということで、当分の間は、現行体制を維持していかなければならないと思っている。</p>	総務局	<p>現在、本市の支所においては、住民票の写しや各種証明の発行、市税の申告受付など、住民生活に身近な行政サービスを実施しているところである。このようなことから、合併後においても、住民生活に身近な行政サービスは、可能な限り身近な地域で完結することが望ましいとの考えにたって、旧五町の役場は支所として位置付けたところである。お質しの支所体制については、合併後の本市の速やかな一体化と均衡ある発展を考慮しながら検討してまいりたいと考えている。</p>	(検討結果、今後の方針等のとおり)	5

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等	現在までの処理状況	分類
6	桜島小池町 男性	私達の団体は、桜島をまるごと博物館と考え、現地で本物を見て体感して、そして楽しみながら学べる新しいタイプの博物館を造り、その成果を観光、教育、福祉やまちづくり、さらには防災へと生かしていこうと活動している。 県や市でも行政とNPOとの共生・協働を推進するとなっているが、我々としても、行政との共生・協働ができれば、この事業を展開し桜島を活性化していくことが出来ると思っているので、市と協働できるような体制をつくっていただければと思う。	民間との協働・共生、そしてパートナーシップを築いてまちづくりを築いていくことを市政運営の基本としている。 NPOやボランティア団体など民間の方々の力を借りて、まちづくりの更なる推進に努力していきたいと思っており、なるべく早く協働による企画事業など、体制をつくりあげていきたいと思っている。 この桜島地域は、世界に有数の資産だと思う。今まで以上に活性化していくためには、ボランティア団体の方と一緒に進めていきたいと思っているので、いろんな面からご助言をいただければと思う。	市民局、健康福祉局、経済局、教育委員会	(市民局) 今後の本市のまちづくりにあたっては、「市民が主役のまちづくり」を基本に市民と行政がそれぞれの役割と責任を果たしながら、互いに手を携え協働することにより、「かごしま」の特性を生かした愛着と誇りを持てるまちづくりを進めていかなければならないと考えている。 NPO等市民活動団体との協働によるまちづくりを推進するために、市民ニーズが高く、行政も民間も手が届きにくい分野で公共的サービスを提供するNPO等市民活動団体に対する活動促進のための支援策について、現在、検討中である。	(検討結果、今後の方針等のとおり)	2
					(健康福祉局) 鹿児島市社会福祉協議会が運営しているボランティアセンターにおいて、ボランティア団体等の登録を行い、紹介している。 また、ボランティア活動に関する情報を収集し、窓口やインターネットを通じて、情報の提供をしている。 (市がボランティアセンターの運営費を補助)	(検討結果、今後の方針等のとおり)	1
					(経済局) 桜島全体を一体として整備・活用を図っていくこととしており、その実現に向けて、ボランティア団体も含め、官民一体となって取組んでいきたい。	(1と同じ)	2
					(教育委員会) 桜島は、県の指定文化財(名勝)にも指定されており、本市の重要な文化資産のひとつであると認識している。桜島を活かした活動は、大事なことであると思うのが、教育委員会がNPO法人と協働して博物館を建設することは困難である。	(検討結果、今後の方針等のとおり)	3
7	桜島白浜町 女性	① 5歳の娘が、市の児童デイサービスで療育を受けているが、できれば身近な場所で受けられれば、体力的にも経済的にも助かる。今、交通費が全部自費なので、月にフェリー代が4万円位かかる。 桜島の中にも療育を受けたいが、交通費を考えて控えている人もいる。グレーゾーンと呼ばれる自閉症や後発性発達障害の子供達は、療育に関わるることによって落ち着きがでてきたり、社会性を身につけることが出来る。 そういう子供達は障害が重いと判定されず、補助もないので、身近な場所で療育を受けられたら良いと思う。	児童のデイサービス施設は、市内に5箇所あり、社会福祉法人が設置し、市が人件費等を補助している。市が独自に設置したものはない。 利便性を考えると、各地域にあれば助かるということであったが、解決する手立てがないか、今後、検討していく必要があるかと思う。ここでは即答はできないが、意見があったことを(伝えて)検討していきたいと思っている。	健康福祉局	児童デイサービスの利用に際しては、療育の内容をより充実させるために母子通園をお願いしている。母子共に通園を行うということで、保護者の負担を考えると、身近なところで療育を受けられることは望ましいことであるが、施設の設置に際しては、地域の利用希望者数や、交通の利便性などを考慮し、事業として運営できるのかという問題もある。 本市では、児童デイサービス事業の充実を目的に、市が独自に運営費補助を行い、市内全域における児童デイサービスの設置拡大を図っている。今後、既存の児童デイサービス施設から出張療育等が行えないか等研究し、更なる療育体制の充実を検討していく。	新たな障害者自立支援法の施行に伴い、事業体系が大きく変わり、小規模多機能型施設事業も可能になることから、今後の動きを見守ってまいりたい。	2

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等	現在までの処理状況	分類
		<p>② 施設の設置が無理な場合は、交通費の補助を考えていただきたい。以前、桜島町のときは、回数券が半額で買えるという制度があり、経済的に助かっていたので検討していただきたい。</p> <p>全ての子ども達が健やかに成長できるように、いろいろな補助を考えていただきたいと思う。国の制度では足りない部分の補助は、現状維持でお願いしたい。</p> <p>障害者自立支援法が成立したが、乳幼児は、成長過程で非常に重要な時期であるので、乳幼児の療育に対してご配慮いただきたい。</p>	<p>合併により全市的に統一的な考え方ということで、フェリー代の補助は廃止した。しかし、割引制度については、改良し実施しているところである。</p>	健康福祉局、船舶部	<p>(健康福祉局) 児童デイサービスの利用に際しては、療育の内容をより充実させるために母子通園をお願いしている。母子共に通園を行うということで、保護者の負担を考えると、身近なところで療育を受けられることは望ましいことであるが、施設の設置に際しては、地域の利用希望者数や、交通の利便性などを考慮し、事業として運営できるのかという問題もある。</p> <p>本市では、児童デイサービス事業の充実を目的に、市が独自に運営費補助を行い、市内全域における児童デイサービスの設置拡大を図っている。今後、既存の児童デイサービス施設から出張療育等が行えないか等研究し、更なる療育体制の充実を検討していく。</p>	新たな障害者自立支援法の施行に伴い、事業体系が大きく変わり、小規模多機能型施設事業も可能になることから、今後の動きを見守ってまいりたい。	2
					<p>(船舶部) 船舶部においては、身障者に対する割引として、国からの通知に基づき、旅客運賃を5割引としている。</p> <p>なお、車両運賃は、合併時に自動車航送料助成制度の廃止に伴い、車長が3m以上4m未満及び4m以上5m未満の2車種について、運賃の30倍の額で券片数36枚の回数券を廃止し、新たに同額で42枚の回数券に割引率の拡大をしたところであり、車両運賃の身障者に対する新たな割引制度の導入については、交通事業者としては、考えていないところである。</p> <p>(なお、他都市において、車両運賃の身障者に対する割引を交通事業者が行っているところはない。)</p>	(検討結果、今後の方針等のとおり)	3
		<p>③ 市の職員の対応が不適切なときがある。障害のある子を持っている方が妊娠し、母子手帳をもらいに行った際に、「障害児がいるのによく生めるね、私だったら絶対に産まない。」と言われ、すごく落ち込んで帰ってきた。</p> <p>また、子供達の成長を願い、問い合わせをするが、対応する職員が知識がなかったりする。早期発見後に早期療育のため相談したが、「こちらではわからないので自分で調べてください。」と言われた。</p> <p>窓口職員は、専門知識と、自分の言動や対応に対する責任、思いやりをもって接していただきたい。</p>	<p>市職員の対応に大変不愉快な思いをされたことに対し、心からお詫びを申し上げたい。</p> <p>一番身近な市役所、頼れる市役所ということは、市民の皆様方に約束した基本的姿勢であるので、全職員が、市民のために全力を尽くすという意識を持たないといけないということで、常に指導しているところである。</p> <p>今、専門家を各担当部局に配置し、接遇をしているところである。</p> <p>本当にご迷惑をおかけして申し訳ありませんでした。</p>	総務局、健康福祉局	<p>(総務局) 職員の窓口対応については、接遇に関する研修を実施し適切な窓口対応に努めるよう指導しており、また、平成17年度から、より良い窓口サービスを提供するため、職場単位で窓口サービスの改善点を検討し実践する「窓口サービスセンスアップ研修」を実施している。</p> <p>今後ご指摘のようなことがないように、職場や職員研修所で行なう研修など機会を捉えて十分に指導し、職員の意識高揚を図り、市民の皆様方に満足していただける窓口対応に努めてまいります。</p>	(総務局) (検討結果、今後の方針等のとおり)	5
					<p>(健康福祉局) かねてから、妊娠中の不安な時期は、妊婦の気持ちに沿った対応に心掛けるように指導しており、また、接遇研修についても、嘱託職員等も含めて実施している。</p> <p>今後も、市民の方が安心して、相談できるように、専門的な知識の向上のための研修や接遇に関する研修を充実させていきたい。</p>	(健康福祉局) 職員研修所主催の「窓口センスアップ研修」を職員、嘱託、臨時職員全員受講し、その内容を窓口や電話対応に生かす対応するとともに、専門的な知識の向上のために保健所、保健センター毎に職員、嘱託を対象に研修会を実施した。	5
8	持木町女性	<p>① 病院の言語教室に通っている。医療費の助成方法については、いったん支払いをして申請する方法であるが、手数料(差額)だけを病院に支払うシステムを市も導入していただきたい。</p>	<p>助成方法については、県内各市町村から県に要望しているところだが、県は財政が逼迫しているということではなかなか応じてくれない。</p> <p>県市長会、町村長会一緒になって、実現に向け努力してほしいということ県に要望していきたいと思う。</p>	健康福祉局	<p>現物給付については、高額療養費の確認方法等さまざまな問題があり、市単独での実施は難しい状況である。</p> <p>本制度は県の補助事業であることから、県の制度として現物給付を実施していただけるよう要望してきたところであり、今後も機会をとらえて要望していく。</p>	現物給付については、これまでも県の制度として実施していただくよう県に要望してきており、平成17年度も県市長会から要望を行ったところである。	5

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等	現在までの処理状況	分類
		② 小学校になっても言語教室に通うことになるが、桜島の子どもは、名山小学校にフェリーを使って通っている。教育委員会から、子供の分は助成をもらって大変感謝しているが、親と一緒に通園ということなので、親の助成も考えていただきたい。 学校の授業を早退して通っており、学習についていけないことになるので、できれば、島内に言語教室だけでも設置していただきたい。	教育委員会に伝えていきたい。	教育委員会	通級費の助成については、国の特殊教育就学奨励費補助金を受けて実施しているところである。この助成の対象者は、公共交通機関を利用している児童生徒である。保護者の送迎の状況について実態把握をしたいと考えている。 言語通級教室の設置については、一定の在籍児童数と指導時数が必要であることから、現在の段階で、桜島への教室の設置は困難である。	(検討結果、今後の方針等のとおり)	3
		③ 東桜島児童クラブについては、地域や行政に大変な協力をいただき、3年前に開設することができた。 児童クラブは10人以上という規定があり、下回ったら閉所しなければならない。 東桜島小は全校49人で児童14人が利用している。4・5年先には、10人を切る状態となるので、(規定を)全児童数に対する割合となるようにできないか考えていただきたい。	児童クラブは、少子高齢化にむけて整備をしていかなければならない重要なものである。国の方から補助金もカットされ、市独自で設置した経緯もある。 割合(構成率)で出来るかということも検討させてみたい。	健康福祉局	児童クラブの実施に係る国庫補助金については、利用児童数が10人以上であることが条件となっており、本市においても児童クラブの設置要件の1つとして10人以上の要件を設けているところである。 今後、設置済みの児童クラブにおいて児童数が10人を下回った場合の対応については、利用者に支障がないような方策を検討する必要が出てくるのではないかと考えている。	他都市の状況を調査予定	2
9	桜島赤生原町男性	第四次総合計画基本計画の改訂案の中で、桜島地域では、観光・行楽ゾーンの整備が主に取り扱われていた。 鹿児島県のシンボル桜島の今後の観光発展と、桜島に来られる人達との交流人口の増加を図るために、溶岩と桜島温泉湯を活用し、レインボー桜島に隣接してユニークな「溶岩露天風呂」を、また、物産館でもある道の駅めぐみ館に「足湯」をつくっていただければ、まだまだ人が集まると思う。これを総合計画に入れていただきたい。 観光客が桜島に集まることで、桜島の農産物販売、桄越周辺の商店街の経済波及効果、地域活性化に大いに役立つと思う。	観光未来戦略という桜島も含めた全体の観光施策について検討するものを総合計画に入れており、今の素晴らしい提言をその中で検討させていきたいと思う。 昨年12月に、レインボー桜島で伊藤知事と対談をしたときに、世界有数の桜島を生かして、市・県一体となって、日本・世界に発信をしていきたいという気持ちが、二人とも沸々と沸いてきた。 これまでの意見を含め、活性化に向けた事業として観光未来戦略の中でも十分に議論していただきたいと思う。	経済局	桜島については、「観光未来戦略」の重点戦略に地球を体感、「活火山「桜島」と共生するまち」鹿児島づくりとして位置づけ、桜島全体を一体として整備、活用を図っていくことにしているのでその中で検討していきたい。	(1と同じ)	2
10	桜島小池町男性	農業用ビニールハウスの半額補助が市になってから実施されるようになってきた。申請したが、3・4割が支給されなかった。補正予算を組むなり対応できなかったのか。 また、高齢者の福祉用手押し車の支給制度もあるが、当初申請した人には支給されたが、後から申請した人には支給されない。なぜ支給できないのか。	市の補助事業を立ち上げる場合、過去の経緯、過去の実績等を踏まえながら予算を組んでいく。 採用されなかったということは、予算が確保されていなかったということだと思う。 補助要綱等に合致するものであれば、補正予算を組んで対応をすべきだと思うので、所管課に問い合わせたい。	健康福祉局、 経済局	(健康福祉局) 福祉用具の支給申請があった場合、支給要件に該当すれば申請の時期にかかわらず等しく支給しているので、担当課(高齢者福祉課)にご相談いただきたい。 (経済局) 桜島地域においては、降灰・ガスによる農作物の被害軽減と農家の経営安定のため、単独事業として降灰地域防災営農対策事業に取り組んでいる。 このうち、要望のあった農業用ビニール張替えについては、降灰地域施設整備事業で対応している。 不足分については、降灰地域防災営農対策事業の本年度予算内で対応していくことになる。	(検討結果、今後の方針等のとおり)	1
						(検討結果、今後の方針等のとおり)	1

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等	現在までの処理状況	分類
11	桜島白浜町 男性	<p>昨年の8月に溶岩原の中で長瀧コンサートがあった。その後の使用計画として、夢広場と名付けられ7000万円も予算がついたと新聞に載っていたが、いつの間にか見直しとなった。</p> <p>どんな施設が出来るか、また、良い施設できたら、働き先も増えると楽しみにしていた。市長として、早急に計画していただきたい。</p>	<p>長瀧剛が、オールナイトコンサートを開いた後にモニュメントを建て夢広場とし、取付け道路を建設するという事で、予算を計上した。しかし、議会から付帯決議が出て論議をしていくうちに、全体計画の中で整備すべきであるという結論に至っている。</p> <p>赤水溶岩採石場跡地は、すばらしい地域で活性化にもつながるところであるので、第四次総合計画の中にも活用の位置付けをはっきりと打ち出している。</p> <p>今後は、活火山桜島の魅力と特性を生かした自然と人の共生する体感的な観光レクリエーションゾーンの形成ということで、庁内に設置している跡地活用検討連絡会を中心にして、活用策について検討していきたいと思っている。</p>	企画部、 経済局	<p>(企画部・経済局) 赤水溶岩採石場跡地は、すばらしい地域で活性化にもつながるところであるので、第四次総合計画の中にも活用の位置付けをはっきりと打ち出している。</p> <p>今後は、活火山桜島の魅力と特性を生かした自然と人の共生する体感的な観光レクリエーションゾーンの形成ということで、庁内に設置している跡地活用検討連絡会を中心にして、活用策について検討していきたいと思っている。</p>	(企画部) 第四次鹿児島市総合計画の実施計画(平成18年度～20年度)に、「赤水溶岩採石場跡地の活用」を掲載しており、今後、活火山桜島の魅力と特性を生かした体感的な観光・レクリエーション拠点の形成に向け、跡地活用の計画づくりに取りくむこととしている。	1
					(経済局) (検討結果、今後の方針等のとおり)	1	
12	古里町 男性	① 災害が起きたときの避難場所が限定されていないので、休校している改新小学校の校舎を避難場所として開放してもらいたい。	<p>小学校の管理面で検討すべきこともあると思うが、災害時の施設に開放するというのも一つの手立てだと思うし、また、放置しているのもいろいろ問題があると思うので、教育委員会を中心に検討させてみたい。</p>	市民局、 教育委員会	<p>(市民局) 改新小学校については、既に避難所として指定しており、今後も引き続き災害時の避難場所として活用していく予定である。</p>	(市民局) (検討結果、今後の方針等のとおり)	1
					<p>(教育委員会) 改新小学校は、災害時の避難所として指定されており、標識看板も設置されている。</p> <p>また、校舎及び敷地については、校舎の機械警備や浄化槽の定期点検など必要な維持管理を行っており、町内会には地域交流の場として施設使用を許可している。</p>	(教育委員会) (検討結果、今後の方針等のとおり)	1
		② 私達の地域は、海岸沿いで台風のたびに海岸線が浸食されている。もし、災害が起きた場合は、道路が決壊する。観光客が旅館等に宿泊した場合、どうやって避難させるか。それらを踏まえて、海岸の侵食防止を県・国に働きかけていただきたい。緊急を要するものなので、十分検討をお願いしたい。	<p>海岸の浸食については、国・県ともいろいろ協議しなければならないし、早急に解決しなければならない問題であるので、できるだけ機会をとらえて、国や県に要望していきたいと思っている。</p>	市民局、 建設局	<p>(市民局) 台風が近づいてから避難するのは、ご指摘のとおり道路の損壊等があった場合、大変危険である。</p> <p>そのため、気象情報や防災行政無線の情報に十分注意していただき、観光客の方々も含め、早めに避難するようお願いする。</p>	(市民局) (検討結果、今後の方針等のとおり)	5
					<p>(建設局) 海岸の浸食等について対策等が必要な箇所においては、国や県に要望していきたい。</p>	(建設局) (検討結果、今後の方針等のとおり)	4

桜島地域での「市長とふれあいトーク」発言に対する処理状況

平成18年1月末現在

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等	現在までの処理状況	分類
13	東桜島町 女性	<p>溶岩道路は松くい虫の被害木が多い。昔は、ほとんど松が生えてなく溶岩の魅力があった。</p> <p>できれば、松を小さいうちに枯らしてしまい、溶岩の魅力を観光客に見てもらえば良いのではないかと。大正溶岩、昭和溶岩と説明されても、ほとんど溶岩は見えない状態である。</p> <p>また、桜島の東側は、魅力があるが観光は活動していない。何か対策を講じれば、まちも活性化するのではないかと。</p>	<p>松くい虫被害木と溶岩道路との関係だが、県とも協議しながら、また要望があったということも伝えながら対策を考えてみたいと思う。</p> <p>桜島全体が鹿児島市になったので、桜島を貴重な素晴らしい観光資源として全国に発信していかなければならないと思っている。今、言われたことを踏まえて、全体の観光戦略に向け、いろいろな事業をこれから検討してみたいと思っている。</p>	経済局	<p>桜島の松くい虫の被害対策については、県や関係機関と連携を図りながら地域住民の理解を得る中で、春季の航空防除や秋冬の伐倒駆除により対応しているところである。</p> <p>また、桜島の観光については、「観光未来戦略」の重点戦略に地球を体感、「活火山「桜島」と共生するまち」鹿児島づくりとして位置づけ、桜島全体を一体として整備、活用を図っていくことにしているのでその中で検討していきたい。</p>	(1と同じ)	2